# ランクル窃盗3人逮捕

## 県警など 尾張旭で実行役疑い

岐阜、愛知両県警の合同捜査本部は16日、窃盗（自動車盗）の疑いで、いずれもブラジル国籍で塗装業のデ・アルメイダ・アレックス（38）＝愛知県小牧市古雅＝、内装業マツムラ・マルシオ（48）＝可児市川合＝、板金塗装業ツチヤ・フラビオ・アオキ（45）＝愛知県小牧市間々原新田＝の3容疑者を逮捕した。3人は実行役で、匿名・流動型犯罪グループ（匿流）の可能性があり、指示役など他にも共犯者がいるとみて調べている。

3人の逮捕容疑は10月30日午前4時～同15分ごろ、愛知県尾張旭市の男性会社役員（51）方の駐車場から、乗用車1台（時価1千万円相当）を盗んだ疑い。

加茂署によると、盗まれたのはトヨタのランドクルーザー。施錠しており、電子的な照合でエンジンをかける「イモビライザー」も装着していたが、不正な方法で解除したとみられる。2025年に同署管内で高級自動車の窃盗事件が発生したことを受け、同9月に両県警で合同捜査本部を編成。尾張旭市での事件について、手口などから3人の関与が浮上したという。

ランドクルーザーを狙った同じような手口の盗難は岐阜、愛知、三重の3県で100件以上発生。合同捜査本部は関連を調べるとともに、盗んだ車が見つかっていないことから転売されている可能性もあり、組織的な犯行とみて調べている。

## 巡査、交際相手に捜査情報漏えい

### 佐賀県警、疑いで書類送検

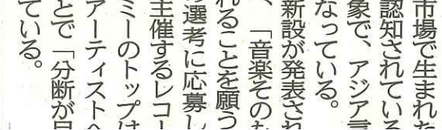
佐賀県警は16日、交際相手に捜査情報を漏らしたとして、地方公務員法（守秘義務）違反の疑いで、警察署勤務の20代女性巡査を書類送検し、停職3カ月の懲戒処分とした。現時点で捜査への影響はないとしている。起訴を求める「厳重処分」の意見を付けた。交際相手から情報を要求された事実は確認されておらず「見せれば喜ぶと思った」と容疑を認めている。

県警によると、情報は別の署が捜査した容疑者に関するもので個人情報も含まれ、入手経路に違法性はないとしている。当時交際していた男性にSNSで送ったり、直接会って見せたりした。書類送検容疑は1月上旬、交際相手に捜査情報を漏えいした疑い。

巡査は他に、業務目的外で110番内容などを調べられる端末を署で操作し、交際相手の過去に関する情報を興味本位で検索したり、拒まれているのに1日数十回電話をかけ、警察からストーカー規制法に基づく口頭警告を受けたりした。

## ドコモ高速通信 今月3度目障害

NTTドコモは16日、全国で午前10時2分から高速通信サービスに障害が発生したと発表した。午後3時58分に復旧するまで約6時間にわたり、携帯電話での通話やデータ通信がしづらくなっていた。ドコモの高速通信サービスで障害が発生するのは今月3度目となる。不正アクセスは確認されていない。



過去最高、1人平均27万円

国保医療費

北海道7年連続1位

60 70 10

## あす荒天 北日本

発達する低で、18日から

# クマが出ました 即警報

## 防除研究所（大垣市）開発の検知器

### AIカメラで100メートル先まで、威嚇機能も

全国各地でクマの出没が相次ぎ、人が襲われる懸念が高まっている中、防除研究所（大垣市長沢町）は、人工知能（AI）を搭載したカメラで出没したクマを最短1秒で検知し、人に音声でクマの存在を知らせるとともに、クマの威嚇音を鳴らす装置を開発した。クマとの遭遇を未然に防ぐことができ、学校など公共施設、工場や商業施設の周辺での利用を想定する。クマの出没が多い東北地方を中心に営業を強化しており、官民合わせて約300件の引き合いがあるという。



AIカメラを搭載し、クマの出没を検知する装置「ベアラート」＝大垣市長沢町、防除研究所

装置の名前は「ベアラート」。高さ6メートルほどの場所にポールなどと一緒に設置する。搭載したカメラは360度見渡すことができる。昼間は110メートル先、夜間は80メートル先まで認識。AIは数万パターンに上るクマの動画と画像を学習しており、クマだけを識別することができる。同社によると、識別の精度は「99％」という。

装置はクマを検知すると、指定した場所に「クマが出没しました」などと録音したオリジナル音声が流せる。威嚇音は、約40種類の中から組み合わせを変更できる。クマが学習することを見越して、音の組み合わせを変更できる。

価格はレンタル料金が月額4万円の5年契約で、数十万円の設置費用も別途必要。自治体と企業に売り込んでおり、4月の発売から半年で実地検証を含め、東北地方などで約20件の導入実績がある。県内でも企業1社が実地検証を行っている。

同社はクマ対策としてベアラートのほかに、威嚇音と光でクマを撃退する携帯型装置とスプレーも販売。3種類の商品で合わせて年間3億円の売り上げを目標にしている。梅木厚生社長は「ベアラートはクマがよく出没する地域でニーズが高い。3種類をニーズに合わせて販売していく」と話した。

# 熊本地震

# 経済被害1兆円超

## 土木学会 住宅やインフラ推計

土木学会は16日、7月の熊本地震による住宅の損壊や道路などのインフラに関連して生じた経済被害が、計約1兆1千億円に上るとの推計を公表した。2016年の熊本地震後に実施した耐震対策などにより、推計額の13・9％に相当する1523億円が軽減されたとしている。

推計を担った藤井聡京都大教授（都市社会工学）は、推計対象外の被害を考慮すれば総額はさらに大きくなると指摘。同日の記者会見で、南海トラフ巨大地震や首都直下地震を念頭に「橋や建物、水道などの強靱性を高めておくことの重要性が数値で示された。政府は対策を徹底的に加速させる必要がある」とした。

被害推計の内訳は、道路・橋2888億円、水道422億円、新幹線などの鉄道1077億円、住宅9155億円。

藤井氏らは道路や橋の損壊による移動時間増がもたらす経済損失や、鉄道寸断による観光などへの影響、断水に伴う生活や産業での損失を算出。住宅は、建物への直接的な被害に加え、仮設住宅の建設費、就労中断の費用などを考慮した。

道路や橋では、主要経路での交通量の増加や迂回で所要時間が2～3割増えたと分析。一方で橋梁の耐震化により、被害額を38兆円減らす効果があった。水道は、16年以降の耐震性強化などの効果が1000億円超あり、対策しなかった場合と比べ被害を2割ほど減少させた。

住宅は耐震化をしなければ、さらに約690棟が全壊、約895棟が半壊以上となったと推計。効果額は541億円とした。災害関連死の回避を含む健康面にも寄与した可能性があるとした。そのほか、新幹線の運行再開が1カ月遅れていたケースと比べると、488億円の経済被害が軽減されたという。




熊本地震での経済被害と強靱化対策による縮減額
※土木学会の説明による

## 震度7の宇城 公費解体開始

### 来年完了目標

7月の熊本地震で最大震度7を観測した熊本県宇城市で16日、壊れた建物を所有者の申請で自治体が撤去する「公費解体」が始まった。被害が大きかった氷川町や八代市でも10月下旬以降、相次いで実施しており、被災地での作業が本格化している。県は、来年12月までに解体と撤去を完了する目標を掲げている。

公費解体は罹災証明書で半壊以上の判定を受けた住家などが対象。交付が徐々に進み、解体申請を受け付けた最終的な撤去棟数は2800棟に上るとみられる。

16日午前10時ごろから行われた作業は、午前中だけで3棟の解体撤去が完了した。木造2階建ての住宅は、屋根や玄関部分から重機でバラバラになった。

住人の吉田さん（70）は、生まれ育ったわが家が土煙を上げながら解体される様子を守った。「まさか自分の代で家がなくなるとは。突然には勝てなかった」と寂しげな表情を浮かべた。



熊本県宇城市で公費解体が始まり、重機で住宅の解体を進める業者＝16日午後

## LiSAさん グラミー賞候補

## 新設のアジア賞

【ロサンゼルス共同】米音楽界で最高の栄誉とされるグラミー賞の候補が16日、発表された。アジアのポップ音楽を対象とする新たな賞に女性3人組ユニット「BABYMETAL（ベビーメタル）」ら日本のアーティスト2組がノミネートされた。この賞を巡っては、韓国の人気音楽グループBTSが「地域や言語による区分」に反発し、グラミー賞自体への不参加を決めている。もう1組の日本勢は歌手のLiSAさん＝関市出身＝。日本出身メンバーがいる韓国のガールズグループ「IVE」もいい」としている。

選ばれた。69回目となる賞の発表・授賞式は来日、ロサンゼルスで開かれる。

新たな賞は「最優秀アジアの音楽市場で生まれたポップ音楽パフォーマンス」で、アジアで広く認知されているアーティストが対象で、アジア言語も条件となっている。

6月に新設が発表され、Sは翌月、「音楽そのものれ、愛されることを願う第69回の選考に応募し明。賞を主催するレコード・アカデミーのトップはアジアのアーティストを集めることで「分断が回